

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【公開番号】特開2009-160884(P2009-160884A)

【公開日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2008-2612(P2008-2612)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 5/30 Z

G 0 6 F 3/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月11日(2011.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷対象の印刷データを含む第1の印刷ジョブ、または、印刷対象の印刷データを特定するための特定情報を含み前記特定情報に基づき印刷装置に印刷データを特定させて該印刷データを取得させるための第2の印刷ジョブを外部装置から入力する入力手段と、

前記入力手段により入力された前記第1の印刷ジョブに含まれる印刷データまたは前記第2の印刷ジョブに含まれる前記特定情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されている印刷データ、または、前記記憶手段に記憶されている特定情報に基づき取得した印刷データに基づき画像を印刷する印刷手段と、

前記入力手段により入力される印刷ジョブのうち前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷手段を制御する制御手段とを備えることを特徴とする印刷装置。

【請求項2】

前記入力手段は、デジタル放送を受信するデジタルテレビジョンから印刷ジョブを入力することを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項3】

前記入力手段が入力する第2の印刷ジョブに含まれる前記特定情報は、インターネットを介して前記印刷装置に接続されるサーバを示す情報を含み、前記印刷手段は、当該情報が示すサーバから取得した印刷データに基づき画像を印刷することを特徴とする請求項1または2に記載の印刷装置。

【請求項4】

前記制御手段は、前記記憶手段の空き容量が所定量より少なくなった場合に、前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷手段を制御することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の印刷装置。

【請求項5】

前記記憶手段の空き容量に応じて、前記入力手段により入力された前記第1の印刷ジョ

ブに含まれる印刷データが前記記憶手段に記憶可能かを判断する判断手段をさらに有し、前記制御手段は、前記判断手段により印刷データが前記記憶手段に記憶できないと判断された場合に、前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷手段を制御することを特徴とする請求項4に記載の印刷装置。

【請求項6】

前記判断手段により、前記第1の印刷ジョブに含まれる印刷データが前記記憶手段に記憶できないと判断された場合に、前記入力手段は前記第1の印刷ジョブの入力を拒否することを特徴とする請求項5に記載の印刷装置。

【請求項7】

前記入力手段は、前記第1の印刷ジョブの入力が拒否されている場合であっても、前記第2の印刷ジョブを受け付けることを特徴とする請求項6に記載の印刷装置。

【請求項8】

前記入力手段は、前記第1の印刷ジョブの入力が拒否されている場合には、前記第2の印刷ジョブの受け付けも拒否することを特徴とする請求項6に記載の印刷装置。

【請求項9】

前記入力手段が入力する前記第2の印刷ジョブは、印刷データの更新情報を有し、前記記憶手段は、前記更新情報を前記特定情報に加えて記憶し、前記制御手段は、前記印刷装置が前記第2の印刷ジョブに基づく印刷を行う際にアクセスした印刷データの第1の更新情報が前記記憶手段に記憶されている第2の更新情報と一致する場合に該印刷ジョブの画像の印刷を行うように前記印刷手段を制御することを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載の印刷装置。

【請求項10】

前記印刷装置が前記第2の印刷ジョブに基づく印刷を行う際にアクセスした印刷データの第1の更新情報が前記記憶手段に記憶されている第2の更新情報と一致しない場合に、前記第1の更新情報と前記第2の更新情報とが一致しないことをユーザに通知する通知手段をさらに有することを特徴とする請求項9に記載の印刷装置。

【請求項11】

入力手段が、印刷対象の印刷データを含む第1の印刷ジョブ、または、印刷対象の印刷データを特定するための特定情報を含み前記特定情報に基づき印刷装置に印刷データを特定させて該印刷データを取得させるための第2の印刷ジョブを外部装置から入力する入力工程と、

記憶手段が、前記入力工程において入力された前記第1の印刷ジョブに含まれる印刷データまたは前記第2の印刷ジョブに含まれる前記特定情報を記憶する記憶工程と、

印刷手段が、前記記憶工程において記憶されている印刷データ、または、前記記憶工程において記憶されている特定情報を基づき取得した印刷データに基づき画像を印刷する印刷工程と、

制御手段が、前記入力工程において入力される印刷ジョブのうち前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷工程を制御する制御工程と

を有することを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項12】

請求項11に記載の印刷装置の制御方法の各工程をコンピュータに実行させるプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】印刷装置、印刷装置の制御方法、およびプログラム

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

そこで、本発明は、印刷装置の記憶手段が印刷ジョブのデータを記憶することができずに、印刷ジョブを受け付けることができないという状況を低減させることができる印刷装置、印刷装置の制御方法、およびプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記課題を解決するための本発明は、印刷対象の印刷データを含む第1の印刷ジョブ、または、印刷対象の印刷データを特定するための特定情報を含み前記特定情報に基づき印刷装置に印刷データを特定させて該印刷データを取得させるための第2の印刷ジョブを外部装置から入力する入力手段と、

前記入力手段により入力された前記第1の印刷ジョブに含まれる印刷データまたは前記第2の印刷ジョブに含まれる前記特定情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されている印刷データ、または、前記記憶手段に記憶されている特定情報に基づき取得した印刷データに基づき画像を印刷する印刷手段と、

前記入力手段により入力される印刷ジョブのうち前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷手段を制御する制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、上記課題を解決するための別の本発明は、

入力手段が、印刷対象の印刷データを含む第1の印刷ジョブ、または、印刷対象の印刷データを特定するための特定情報を含み前記特定情報に基づき印刷装置に印刷データを特定させて該印刷データを取得させるための第2の印刷ジョブを外部装置から入力する入力工程と、

記憶手段が、前記入力工程において入力された前記第1の印刷ジョブに含まれる印刷データまたは前記第2の印刷ジョブに含まれる前記特定情報を記憶する記憶工程と、

印刷手段が、前記記憶工程において記憶されている印刷データ、または、前記記憶工程において記憶されている特定情報に基づき取得した印刷データに基づき画像を印刷する印刷工程と、

制御手段が、前記入力工程において入力される印刷ジョブのうち前記第1の印刷ジョブの画像を前記第2の印刷ジョブの画像より優先して印刷するように前記印刷工程を制御する制御工程と

を有することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

本発明によれば、印刷装置の記憶手段が印刷ジョブのデータを記憶することができずに、印刷ジョブを受け付けることができないという状況を低減させることができる。